

首都近郊農場での2.1MW太陽光発電による電力供給プロジェクト

プロジェクト実施者: (日本側)ファームドウ株式会社、(モンゴル側)Everyday Farm LLC、Bridge LLC

GHG排出削減プロジェクトの概要

ウランバートル市近郊の農場において、2.1MWの太陽光発電施設を建設し、火力発電の一部を代替することでCO₂排出量を削減するとともに、電力の安定供給や冬季の大気汚染の軽減にも貢献する。

また、農業と発電事業の組合せによる新たな複合ビジネスモデルとしての普及を目指し、急速な経済成長の過程にあるモンゴル国の環境、エネルギー、食糧等に関わる生活関連の多くの問題を解決できるシステムとして実践していく。



想定GHG排出削減量

2030年度までの累積削減量 29,496 tCO₂

年間削減量 2,171 tCO₂/年

事業実施サイト

モンナラン農場 (24ha)、ソングノハイルハン区



プロジェクトサイトは、ウランバートル市中心部から北西方向へ約37kmの位置にある、Everyday Farm社が所有権を有する既設農場

